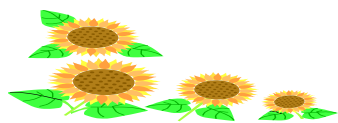


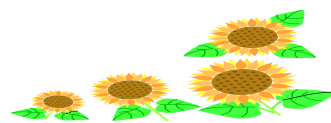
ワーカーズ・コレクティブ共済だより

2013年 8月号 No.6

<8/1 現在加入総数2,366名> 発行 ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社



株主総会終わる



蒸し暑い日々が続いていますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社は、6月28日に第2回定時株主総会を無事に終了いたしました。

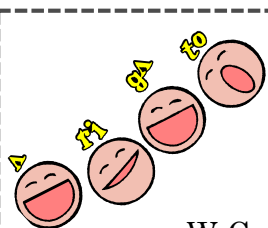
2012年度は事業開始1年目でしたが、北海道から九州まで、多くのワーカーズを訪問させていただき、改めてワーカーズの拡がりを実感いたしました。

2012年は加入目標を2500人としていましたが、2013年4月1日現在で2215人と目標は達成できませんでした。この要因としては、事業開始初年度でしたので、実質後半から加入促進を行ったということ、脱退数を見込んだ目標設定ではなかったことが挙げられます。

2012年は生活クラブ生活協同組合・神奈川が株主として加わり、2013年7月には生活クラブ事業連合、生活クラブ共済事業連合の2団体が株主となりました。

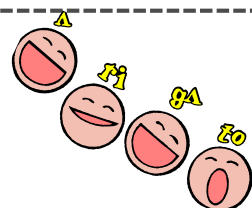
2013年度は事務局の人数を増やし、さらにきめ細やかな対応を行ないます。また、2団体から新たな取締役を迎え、ワーカーズメンバー以外の方に対して所得保障が可能になる商品を開発していきたいと考えています。

2013年も各地域のワーカーズ連合組織や協同組合と協力し、神奈川を含め全国のワーカーズメンバーを支えるワーカーズ・コレクティブ共済株式会社となるよう努めていきます。



「復帰できたことに感謝します！」

—共済申請者の声 その1—



W.Co メロディーに加入したと同時に W.Co 共済の話がありました。内容はよく理解できませんでしたが、「御守り」だと思って加入し、訪問介護の仕事に携わって数年が経ちました。この度、訪問介護から自転車で帰る途中、足をぶつけ骨折し思いがけず3か月の休業となりました。その間、果たして復帰できるのか不安と苛立ちで過ごしていました。ある日、メンバーの数人から「W.Co 共済に連絡した？」と声をかけていただきました。わずかな掛け金なのでそれほど給付は受けられないのでは、と思いましたが早速連絡しました。担当の方に懇切丁寧に説明していただき、早急に書類を送ってもらいました。まさか就業中傷害通院保障と休業保障でこれほど給付が受けられるとは、思ってもみませんでした。W.Co 共済は、ワーカーズメンバーが元気に働き続けるための保障だということを改めて確信いたしました。

ケガが治っても「またケガをして皆さんに迷惑をかけたらどうしよう・・・」と復帰に不安がありました。そんな時メンバーのみなさんの励ましがあつた、また本当に自分はこの仕事が好きなんだという思いが湧いてきて、少しでも皆様のお役に立ちたいと復帰を決めました。今、訪問の仕事に復帰できた事に感謝し、自分に何ができるのか模索しつつ前向きの姿勢で頑張りたいと思います。“二度とケガのないように注意します！”

(N) W.Co メロディー H.M.



事例紹介

仕事中のけが 1

配食容器を4つ持ったまま車止めに躓き転倒し、両膝を打撲した 63歳

(食事サービス)

通院 5日

休業 4日

共済金約1万7千円



仕事中のけが 2

店舗前の旗を片付け中雨で滑り尻もちをついた時、左手首もつき骨折した 55歳

(生協委託・店舗)

通院 90日

入院 4日

手術

共済金 約26万円



仕事中のけが 3

仕事から自転車で帰宅途中、コンクリートのポールの間を通り抜ける時、右足がポールに強くあたり足首を骨折した 65歳

(デイサービス)

通院 28日

休業 90日

共済金 約18万円



仕事中のけが 4

職場から帰宅途中、ゆるい坂で自転車にまたがろうとしたら足がさがらず、降りた時左足関節の靱帯を損傷した 60歳

(入居施設生活支援)

通院 30日

休業 36日

共済金 約14万円



仕事以外のけが

スキーで転倒したとき板が外れず、両足がからんでしまい痛めた

(家事介護) 76歳

休業 27日

共済金 約1万8千円



仕事以外のけが

自宅の浴室を掃除して、段差のある脱衣所に下りたら滑って転倒し、右足首を骨折した

(生協まちづくり) 60歳

休業60日 共済金 約14万円



病気休業



◆大腸憩室出血 69歳

休業 47日 共済金 約2万円

◆乳がん 63歳

休業 21日 共済金 約6万8千円

ミスターKの ワンポイントアドバイス

その6 「助け合いのコスト」

ワーカーズ・コレクティブは地域で暮らす人たちが、1人1人の生き方を尊重しつつ、ワークライフバランスをとりながら、働く人の協同組合として雇用関係にはない働き方を実践してきています。

そのワーカーズ・コレクティブの仲間が元気に働き続けるための助け合いの労働保障としてワーカーズ・コレクティブ共済が作られました。

掛け金1000円というお金を介在させることによって、病気やケガをした多くのワーカーズメンバーをみんなで支え合うこの1000円は、「助け合いのコスト!」と言えます。損得ではなく助け合いの精神の「付加価値」として成り立っているワーカーズ・コレクティブ共済。残念ながら、このような年齢や性別による区分の無い互いに助け合う「共済」が認可される事は、もうないかもしれません。

だからこそ、このワーカーズ・コレクティブ共済を守り、育てる事は必要なことではないでしょうか!?

